

ダイケンリビングドア引戸錠 取付説明書

(間仕切錠・表示錠・シリンダー錠)



注意

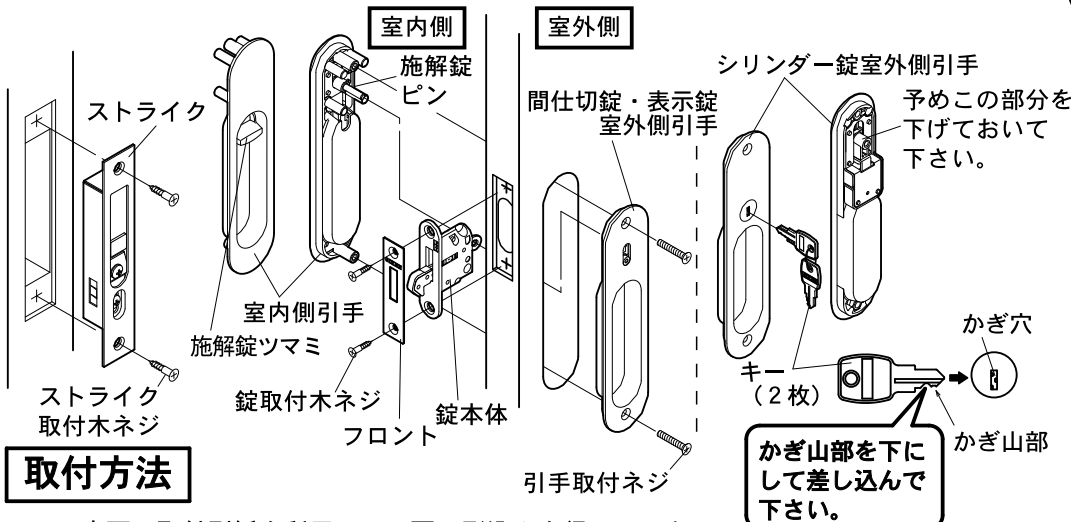
- ※本製品は一般住宅屋内用です。玄関や屋外では使用しないで下さい。
- ※引手取付ネジは引手が変形しないように注意し、しっかり締め付けて下さい。
- ※鎌錠を施錠状態にしてから、お取付け下さい。

取付業者様へ
取付終了後、この説明書を施主様へお渡し下さい。

一般住宅屋内専用
(浴室は使用不可)



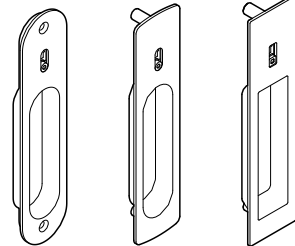
電動ドライバーは
使用しないで下さい。



取付方法

- 裏面の取付型紙を利用して、扉に彫込みを行って下さい。
- 鎌錠本体を施錠状態にして、刻印を上にして扉に挿入します。鎌錠本体にフロントを当てがい、鎌錠取付木ネジで固定して下さい。
- 施解錠ピンが引手に取付けてある事を確認し、室外側引手と室内側引手を引手取付ネジで固定して下さい。
施解錠ツマミを動かし、鎌が動作することを確認して下さい。
- ストライクは切欠き寸法を参考に、鎌錠本体に合わせて取り付けてください。
- 鎌錠のかかり具合は、「ストライクの調整方法」を参考に調整して下さい。

丸座 角座 角座 (INOMA-V用)



※引手の形状には、種類があります。
※取付ネジの向きについて、
・丸座は室外側
・角座は室内側
からの取付けになります。
ご留意下さい。

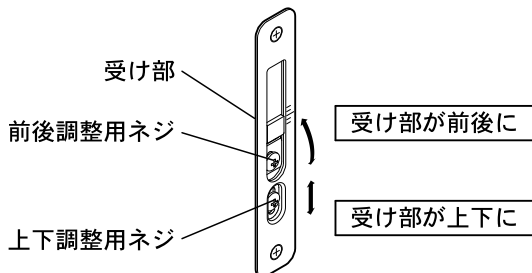
お施主様へ

お取扱い上の注意

- ネジが緩んだ状態で使用していると、動作不良の原因になります。ネジの増し締めをお願いいたします。
- 汚れ落としに中性洗剤以外の洗剤や漂白剤・シンナー等では、絶対に拭かないで下さい。
- キーがスムーズに抜差しできない時には、キーのかぎ山にシリコン粉末か黒鉛(鉛筆の黒芯)を塗り、そのキーを鍵穴に挿入して数回抜差しをして下さい。
キーの抜差しがスムーズになりましたら、キーに付着している黒鉛等を拭き取って下さい。
市販の潤滑剤や油は、ホコリを吸着しかえって動きを悪くしますので、絶対に使用しないで下さい。

ストライクの調整方法

鎌錠のかかり具合は受け部を前後・上下に動かすことで調整することができます。
調整ネジを緩めると、受け部はフリーになります。
適当な位置に調整して、ネジを締め付け、かかり具合をみて下さい。

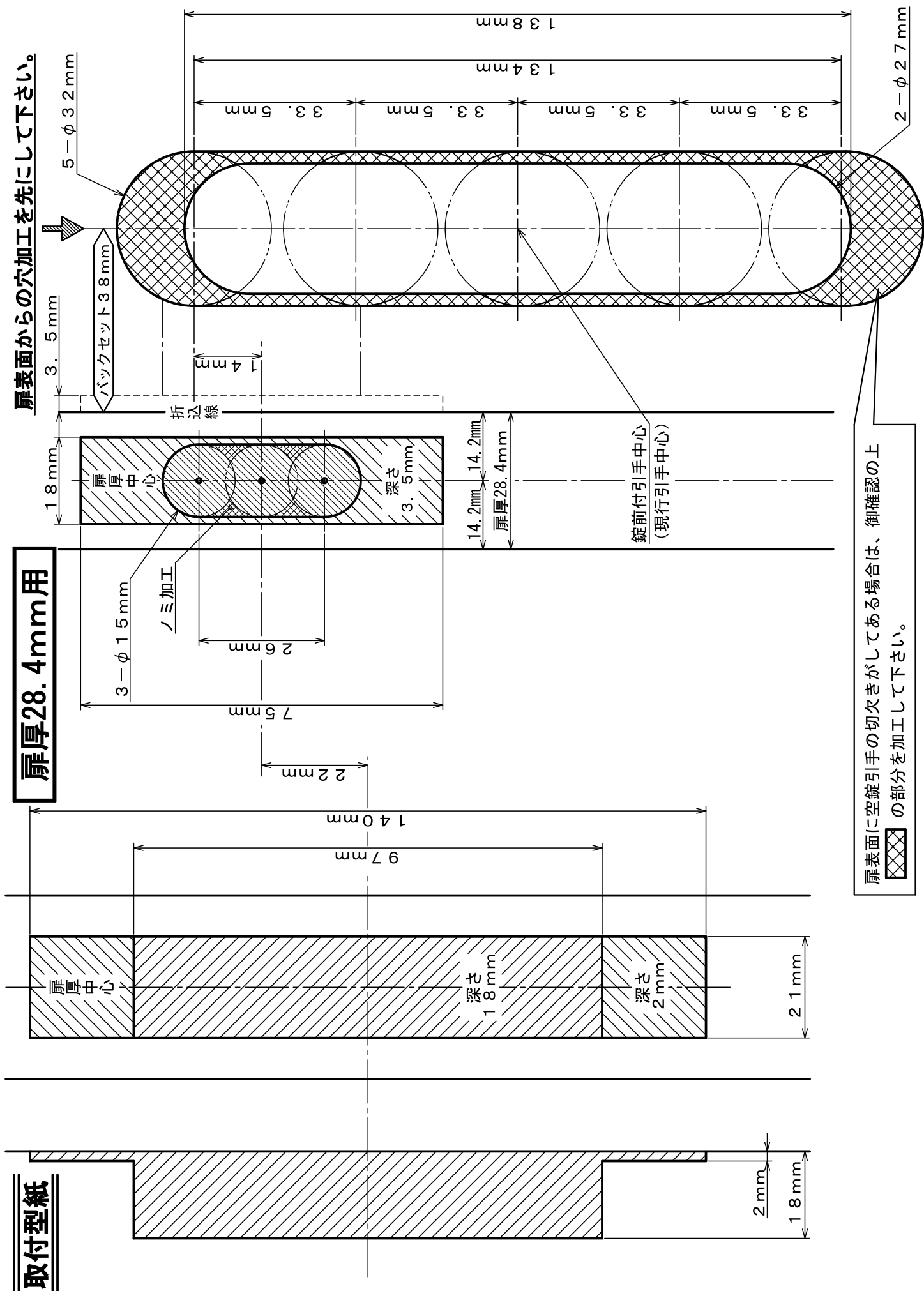


表面のお手入れについて

- 表面にキズを付けたりしないように注意して下さい。
- 表面が汚れた場合は、柔らかい布で軽く拭いて下さい。
- 汚れが目立つときには、水を含ませた柔らかい布で拭いて下さい。
- 特に落ちにくい汚れが表面に付着したら、柔らかい布に3%程度に薄めた中性洗剤を含ませて拭き取り、水を含ませた柔らかい布で中性洗剤を完全に拭き取ってから、乾いた布で水分を拭き取って下さい。

御使用中に鎌錠の掛かり具合が悪い時は、恐れ入りますが、御自身で調整の程、お願い申し上げます。

取付型紙

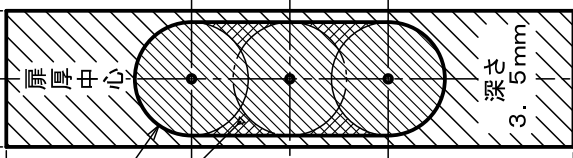


扉厚28.4mm用

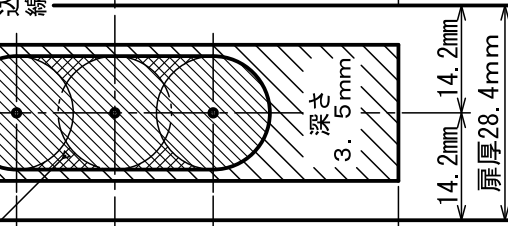
扉表面からの穴加工を先にして下さい。

扉表面に空錠引手の切欠きがしてある場合は、御確認の上
 の部分を加工して下さい。

1.8 mm



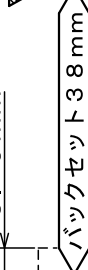
折込線



錠前付引手中心
 (現行引手中心)

2-φ27 mm

3.5 mm



2.1 mm

深さ 1.8 mm

深さ 2 mm

140 mm
 97 mm

2 mm
 18 mm